

どうしん まなbell、GoGo まなbell へのご意見、ご要望をお寄せください。

E-mail doshin-kyoiku@hokkaido-np.co.jp

活用例

札幌市立共栄小学校

思い出を詰め込んだ卒業新聞



6年 総合的な学習の時間+国語

3学期 3~5時間目/全5時間

〈活動1週間前〉

学力生活プロジェクトリーダー(阿部 慧名さんと佐野杏夏さん)が先生と相談しながら、共通のテンプレート(記事6写真4)と各記事のテーマの大枠を決めました。学年集会で伝え、Google Classroomで共有しました。

1

時間目

小学校生活の振り返り

みんなでディスカッションしながら思い出し、メモをとる

2

時間目

先生が見本写真を貼り出し、共有

写真から記事(内容)を考える

3

5

時間目

新聞制作

先生の新聞見本を提示→指導(内容・文章確認など)→修正→完成

2月末から、校内の卒業作品展に掲示し、みんなで読み合った

各記事のテーマを統一したことで、読み比べがしやすくなりました!



6年2組担任 澤野和与先生

先に、修学旅行や社会のまとめ学習にまなbellで新聞を作りました。手書きで文字や文章を書くことが苦手な子にとって、抵抗感が少なくなり、新聞作りに取り組みやすくなりました。誤字脱字や表記に気を取られず、文章の内容や構成に集中できました。見栄えが良く、大きな差が出ないことも児童には良かったと思います。

卒業新聞では、編集しやすく、修正を苦痛と感じずに楽しんで取り組んでいました。まなbellは文字数が限られるため、継続すると、まとめる力が身につくと思います。

2学期

行事や学習のまとめに新聞作りを取り入れた

① 修学旅行新聞

② 社会(鎌倉時代)のまとめ新聞

見出しを記入(個人)

新聞名を入力	
6年間の思い出	将来のこと
行事関連	個人で入力
編集後記	中学校で頑張ること

新聞作りで意識して指導したこと

① 写真の選び方と取り扱い

- 記事の内容にふさわしい写真を選ぶ
- 教職員が撮り、学校が保存している写真を使用
- 新聞以外の目的で使わない、保持しない
(特に自分以外の人物が写っている写真に注意)

② 文章構成

- 事実と自分の考えをはっきり区別する
- 「初め」「中」「終わり」を意識して組み立てる
- 推敲し、読み手に伝わる文章なのか友達に読んでもらう

学力生活プロジェクトリーダーが準備した「作り方の例」

見た目も良く、新聞を完成できたことで、達成感を得られたようです。記事4写真4が多かったです。新聞は、廊下に掲示してみんなに見てもらい、「いいね」「たくさん書けたね」と評価を受け、自信につながり喜んでいました。